



ニュース 環境 NEWS

2024年4月号 (No.49)

環境清掃課

〒443-0105

西浦町口田土1番地

TEL 0533-57-4100

FAX 0533-57-3924

今回のテーマ

次世代自動車について

蒲郡市では地球温暖化防止対策に向けた取り組みとして、市民一人ひとりが地球温暖化問題に対する関心を高め、環境にやさしい行動をとっていただけるように、地球温暖化対策に関する様々な情報を、「環境NEWS」として月1回発行してまいります。

次世代自動車ってどんな車なの？

次世代自動車とは、ガソリン車などと比べて、燃料消費量や地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO₂）排出量が少ない環境にやさしい車です。電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）などがあり、それぞれの特徴は次のとおりです。

EV



Electric Vehicle

バッテリー（蓄電池）に蓄えた電気でモーターを回転させて走る自動車。充電用コンセントを設置すれば、家庭でも簡単に充電できます。

走行時のCO₂排出ゼロ

- 【メーカー】 28社
- 【車種】 67種
- 【金額】 約190万円
～約4,360万円
- 【1回の走行可能距離】
180km
～700km

PHEV



Plug-in Hybrid Electric Vehicle

搭載したバッテリー（蓄電池）に外部から給電できるハイブリッド車。電気を使いきっても、そのままガソリンでエンジンを動かして走れます。

- 【メーカー】 17社
- 【車種】 58種
- 【金額】 約370万円～
約2,360万円
- 【1回の走行可能距離（電気）】 60km～
90km

FCV



Fuel Cell Vehicle

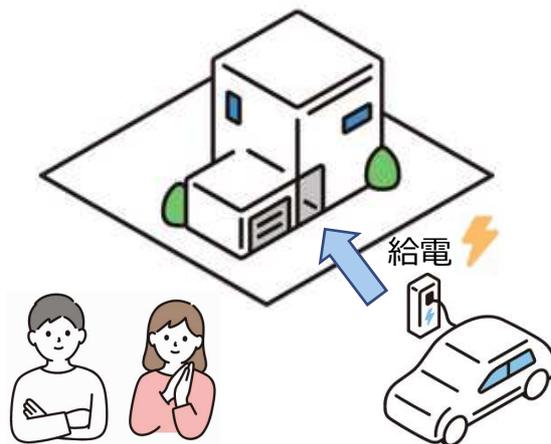
充填した水素と空気中の酸素を反応させて、燃料電池で発電し、その電気でモーターを回転させて走る自動車。

水素充填時間が短く、走行時のCO₂排出ゼロ

- 【メーカー】 2社
- 【車種】 3種
- 【金額】 約660万円～
約780万円
- 【1回の走行可能距離】
650km～
750km

災害時にも役に立つ！非常用電源としての活用

台風や地震などの災害時には、広範囲にわたる停電が発生する恐れがありますが、EVなどの電動車は、**移動可能な「非常用電源」**として活用することにより、充放電設備を介して避難所等に給電することができます。



蒲郡市の取り組みのご紹介

公用車への率先導入

公用車へ次世代自動車の導入を計画的に進めています。2024年3月末時点で、EVを15台、PHEVを2台、FCVを1台導入しています。今後も計画的に導入し、公用車の次世代自動車化を推進してまいります。



次世代自動車購入費補助金の交付

EVまたはFCVを新車購入する市民または市内法人の方に補助金を交付しています。ぜひご活用ください。

補助対象車両	補助金上限額
電気自動車 (EV)	5万円
燃料電池自動車 (FCV)	30万円

詳細については、市のホームページにてご案内をしていますので、ご確認ください。

<詳細(市ホームページ)>



お問合せ先 蒲郡市環境清掃課 ゼロカーボンシティ推進室
TEL 57-3645 zero@city.gamagori.lg.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

